

1. 記念事業委員会の設置

創立 120 周年記念事業の策定 120 年史の編纂・記念登山・記念式典・フォーラム・支部記念事業・
新々日本山岳誌の編纂・山のゲレーディング等

支部活性化策 現状把握、実施案 (全支部巡回開催) ①登山吸湿 ②セルフレスキー研修会 ③ヒマ
ラヤ登山塾、教材の作成 ①登山教室カリキュラム②指導要綱③セルフレスキュー
ーマニュアル④救急医療マニュアル

最近の登山者の問題点

これからの対策①登山届け提出啓蒙活動②47 都道府県の「山のゲレーディング」化③山のグレーま
え
ディング化にマッチしたテストコースの設定③安全登山教室の実施

若年会員導入のための新たな試み ①ネット登山教室の開催 ②ネット登山の開催 ③グレード
アップ登山吸湿の開催

2. 国際委員会

①日本の登山文化、山岳地域の情報を外国語で海外に発信

②日本の自然豊かさや山河区分化・伝承などを支部員の言葉で世界に発信

まずは日本語で、支部ならではの魅力てきな「私たちの山」の紹介をお願いいたします。

内容は山岳景観、高山植物、野生動物、火山、山の温泉、自然保護、保全活動、環境教育、宗教、

精神文化等について

3. 支部会計報告書の作成の留意点

本部のガバナンスの下にある支部助成金・運営交付金は日本山岳会会計に組み込む。及び募金・寄付金・
助成金も同様である。